



審議内容の記録（審議経過、結論等）

1 開会

2 挨拶

3 議題

(1) 志木市男女共同参画に関する市民意識調査について

(事務局)

志木市男女共同参画基本計画(第6次)策定方針(案)について、資料1に基づいて説明した。

(コンサルタント)

志木市男女共同参画に関する市民意識調査について、資料2～5に基づいて説明した。

(事務局)

欠席した委員からのご意見について、資料6に基づいて説明した。

(会長)

質疑はあるか。

(委員)

問1の選択肢3について、「1,2以外」より、「答えたくない」の方が良いのではないか。

問26の選択肢イについて、「メールや郵便物」とあるが、今はLINEなどのSNSもあるため、追加してはどうか。もしくは「メールや郵便物等」としてはどうか。

(事務局)

問26の選択肢イについて、「メールや郵便物等」に修正する。

(副会長)

問1の選択肢3「1,2以外」は確かに引っかかる。セクシャル・マイノリティの当事者にとってどのような選択肢が答えやすいのだろうか。

問12の選択肢ク「親の介護」について、介護をするのは親だけではないため、言葉を考慮すべきである。

問21の「Ⅶ ワーク・ライフ・バランス」は、若い人がどのようにとらえられるだろうか。意味がわかるように、注釈又はカッコ書きがあると良い。

問22の市の施策についての設問は、「わからない」という選択肢が必要で

ある。

問28の設問文の「ドメスティック・バイオレンス」は、問23に合わせて「DV（ドメスティック・バイオレンス）」と表記した方が良い。

また、平成26年の調査票にはあった防災・災害についての設問が削除されている。最近では災害も増えている上に、避難所の状況は人権の観点からも良くないと聞いている。質問が多くなるのは分かるが、この設問が男女共同参画以外でもどこかで活かせる可能性もあるため、復活を検討して欲しい。

(委員)

問26の選択肢ケの「ポルノ」、問27の選択肢カの「ヌード」は、現在はあまり使用されていないのではないかと。また、問27の選択肢キについて、今は名前に「ちゃん」付けで呼ばれるのを不快に思う女性もいると聞く。「女の子」や「おばさん」以外にも呼ばれて嫌な呼び方はたくさんあるのではないかと。

(事務局)

問12の選択肢クについて、「親族の介護」に修正し、問21のワーク・ライフ・バランスと問28のドメスティック・バイオレンスの表記を修正する。

問22について、選択肢の追加を検討する。問26、27については、選択肢の修正を検討する。

問1の選択肢3「1,2以外」が引っかかるという意見があった。何か案をいただきたい。他自治体や、埼玉県では「その他」という選択肢を使用している。

(副会長)

問1について、「答えたくない」という選択肢もどうだろうか。また、「その他」の方が良いのではないかと。

(コンサルタント)

他自治体でも「1,2以外」、「その他」、「回答したくない」が多い。

(委員)

セクシャル・マイノリティの方も、自分が自認している性を選択するのではないかと。

(事務局)

注釈で、「自分の自認している性で回答して下さい」と記載する方法も考えた。

(委員)

埼玉県の調査でも「その他」という選択肢で問題なかったのであれば、「そ

の他」で良いのではないか。

(事務局)

問1の選択肢については、いただいた意見を参考に事務局で検討する。

(委員)

問17について、働いていることが前提の設問となっているため、流れとして問19の前に移動した方が良いのではないか。

(事務局)

設問の位置を修正する。

(副会長)

調査対象は何故1,000人なのか。

(コンサルタント)

実際に母集団全体に調査した場合との最大誤差を±5%以下にするには、アンケートのサンプル数は、400票程が必要とされている。前回のアンケートでは回収率が46%だったため、逆算して1,000人としている。

(委員)

資料1の(2)市民参加の①「審議会委員として市民を公募し、委嘱する。(10人)」とあるが、この書き方では10人が公募のようである。書き方を変更した方が良い。

(会長)

他にないか。ないようなので終了する。

(2) その他

(事務局)

次回会議は10月下旬を予定している。

4 閉会